

学習の基盤づくり 各家庭での実践「わが家では…」

家庭での学習習慣をつけるために…

何かと言い訳をして、なかなか机に向かわない我が子の姿に腹を立て、怒ったり、嫌みを言ったり…。子育ての先輩からのアドバイスで、「自分で決めるように問いかける」ことを試してみました。「何時までテレビ見るの?」「今日は何時まで頑張れそう?」そして、決めたとおり実行できたら「がんばったね。」のひと声を添えて。最初は、我慢と時間が必要でしたが、少しずつ私も子どもも変わることができました。

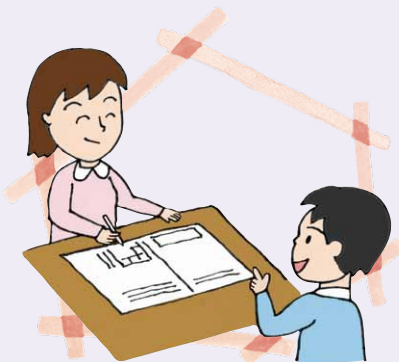
(小6 母)



親子で楽しみながら新聞で勉強!

中学生になると、部活動や宿題で忙しくなり、あまり話もなくなりました。でも、私が日曜日の新聞に掲載されているクロスワードクイズや算数の問題などをしながら「ここ分かる?」と尋ねたら、「もぉ」と言いながらも一緒に考えてくれました。今では、日曜日の恒例行事になっています。私も子どもに教わりながら勉強(?)しています。

(中2 母)



話を最後まで聞く練習

小学校に入学して最初の参観日、先生の話をかちんと聞いている子どもたちの中で、我が子はそわそわ、落ち着かず…。先生から「目を合わせて話すこと」「話を最後まで聞いてから話すこと」の大切さを伺い、子どもの話を途中でさえぎっていたことを反省しました。今、がんばっています。

(小1 父)